

台風・洪水時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう

平時に
確認！

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクと、とるべき行動の確認をしましょう

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？

必ず取り組みましょう

ハザードマップで自分の家がどこにあるか、確認し印をつけてみましょう

※ハザードマップは浸水や土砂災害などの災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。色が塗られていないところでも災害は起こる可能性があります。

スタート

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

在宅避難

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください

はい

浸水・土砂災害の危険があるので、原則として、自宅の外に避難が必要です

例外

在宅避難

自宅が頑丈で、想定される浸水深が2m以下の場所では、2階以上に避難し、安全確保をすることも可能です

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

縁故避難

避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう

避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）が出たら、大仙市が指定する避難所に避難しましょう

縁故避難

避難勧告（警戒レベル4）が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう

避難勧告（警戒レベル4）が出たら、大仙市が指定する避難所に避難しましょう